



宇都宮ロータリークラブ会報

- 宇都宮ロータリークラブ 会長 町田卓大・幹事 大矢裕啓
テーマ「ロータリーの『縁』(えにし) ～ロータリーを成長させよう～」
 - 国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マロニー
テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」
 - 国際ロータリー第2550地区 2019～2020年度ガバナー 川嶋幸雄
テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」
- 例会日／火曜日 12:30 会場／宇都宮東武ホテルグランデ 宇都宮市本町 5-12
事務所／宇都宮市江野町 1-12 栃木実業ビル2F TEL 028-666-0555
E-mail u-rc01@silver.plala.or.jp FAX 028-666-0333

(2019年) 令和元年 12月3日 2019～2020年度 No 19 (第3313回会報)

会員数 109名 出席者数 70名 出席率 68%

会長挨拶 (町田卓大会長)

本日は、これから総会が開催されます。私は、憲法改正に反対でも賛成でもありません。第二次世界大戦が終ってドイツは憲法を59回改正しましたが、日本は未だありません。なんでそうなんだろうと思います。今年から理事会でお願いをしております環境問題ですが、加害者は今の私達かも知れません。そして、被害者は、私達の子孫になるかも知れないと思うと、勉強になります。

【総会】

SAA 本日は12月の第1例会ですので、当クラブ細則第5条1節により年次総会を開催致します。

会長 それでは、議事に入ります。大矢幹事、年次総会成立報告をお願い致します。

幹事 会員数109名、12分30秒只今の例会参加者は62名です。会員数の3分の1以上の出席者数がありますので、総会は成立致します。

会長 第1号議案として、2020年-2021年度の理事選任についての説明をお願い致します。

幹事 総会の1ヶ月前より、理事及び会長の申し出をお伝え致しましたが、総会の7日前までに立候補がありませんでした。善林エレクト案を指名委員会推薦案として、指名委員会で12名の理事が推薦され、先程の理事会で承認されましたので、ご報告致します。

善林会長エレクト

次年度の理事メンバー(案)を、発表致します。

町田卓大会員 阿部欣文会員 矢治和之会員 神宮厚会員 毛塚武久会員 飯村悟会員

岡崎善胤会員 小島克之会員 関口快太郎会員 崎尾肇会員 齋藤一郎会員 善林隆充会員

会長 善林会長エレクト案を採用に賛成の方の挙手をお願い致します。

出席会員62名全員の賛成を頂いており、過半数を超えておりますので決定致しました。

善林会長エレクト

いよいよ2020年-2021年度が始まる様な気が致します。1年前に会長エレクトの使命を頂きました。その時から、いろんな事を考えておりましたが、いよいよ理事が決まりましたので次年度のスタートがきれました。又、素晴らしい1年に出来ますよう頑張ります。どうぞ、宜しくお願い致します。

会長 善林エレクト、有り難うございました。

第2号議案、会長ノミネー選任について幹事より説明をお願い致します。

幹事 当クラブ定款第13条第5節に定められている会長の任期です。就任する日の直前18ヶ月以上2年以内に選挙し選ばれた会員がノミネーを務めるものとするがあります。立候補はございませんでしたので、善林会長エレクト案を指名委員会で承認されました。推薦されました阿部欣

文会員が、会長ノミニーに承認されました事をご報告致します。

会長 賛成の会員の方は、挙手をお願い致します。62名全員です。阿部欣文会員の会長ノミニーが決定致しました。続いて、第37号議案、クラブ財政状況の中間報告を幹事よりお願い致します。

幹事 2019年度規定審議会におきまして内容が若干変わりました。総会におきまして、クラブの財政報告が入っております。昨年の同期と比べまして入会者数が多かった分、入会収入が30万程増えております。予算より上回った金額でスタートしております。支出は、大方予算通り執行されています。特別会計も今のところ予算通り推移しております。

会員数109名、入会希望1名です。11月末の財務の報告をさせていただきます。

会長 皆様のご協力により、年次総会を無事終了することが出来ました。感謝申し上げます。次年度の善林会長のご活躍をご祈念申し上げまして総会を終了致します。皆様、有難うございました。

SAA

本日は、今月第1例会です。

ビジター紹介（親睦活動委員会 小島克之委員長）

八島史明様（ゲストスピーカー）

誕生日祝（親睦活動委員会 小島克之委員長）

松永建太会員 印出井敏英会員 小針直哉会員 菊地正敏会員 加藤幸夫会員
熊本勇治会員 森田浩敏会員

結婚祝（親睦活動委員会 小島克之委員長）

松永建太会員（25年）長谷川正会員（46年）矢嶋昭司会員（58年）村木優実子会員（28年）
佐々木英典会員（18年）酒井誠会員（26年）

配偶者様誕生祝（親睦活動委員会 小島克之委員長）

印出井由紀子様 青木三起子様 森田恭子様 天谷秀美様

社会奉仕委員会報告（三井勝滋委員長）

街角では、歳末助け合い運動が行われております。ロータリーでも歳末助け合いのチャリティーボックスを本日廻しますので、是非ご協力を宜しくお願い致します。

ニコニコボックス委員会報告（吉田範行委員長）

誕生祝：加藤幸夫会員 菊地正敏会員 印出井敏英会員 松永建太会員

結婚祝：藤井昌一会員 酒井誠会員 長谷川正会員 松永建太会員

配偶者様誕生祝：印出井敏英会員 青木直樹会員

石島洋会員：母の葬儀には大変御世話になり、有り難うございました。

藤井昌一会員：11月1日付で宇都宮商工会議所会頭に就任致しました。今後ともご指導ご鞭撻宜しくお願い致します。

善林隆充会長エレクト：

次年度理事会決定につき、有り難うございました。頑張ります。

Hテーブルミーティング残金：

11月5日Hテーブル10人全員参加で行いました。飲み過ぎて、当初予算オーバーとなりましたが、全員より追加を頂いた時の残金です。

石島洋会員報告

先週、母の葬儀に際しまして皆々様から暖かいお心使いを頂きまして有り難うございました。母は、94歳で、生前色々な事をやっておりました。お葬式には沢山の方に来て頂き、本当に有り難うございました。これから母に負けないよう、頑張っていくと思っていますので今後とも宜しくお願い致します。

プログラム紹介（プログラム委員会 伊原修委員長）

本日のゲストスピーカーは、八島史明様です。ご出身は、徳島県です。埼玉育ちです。1983年生まれ、36歳です。現職は、栃木県済生会宇都宮病院循環器内科医師です。2002年、海城学園高等学校卒業、2008年慶應義塾大学医学部卒業、同年横浜市立市民病院に臨床研修で入られた後、2012年から慶應義塾大学病院循環器内科に勤務され、2017年済生会宇都宮病院循環器内科に勤務され現在に至っております。演題は「心臓手術の最前線～カテーテルによる低侵襲治療～」です。非常に為になるお話だと思います。宜しくお願い致します。

卓話「心臓手術の最前線～カテーテルによる低侵襲治療～」

栃木県済生会宇都宮病院 循環器内科医師 八島史明様

皆さん、こんにちは。済生会宇都宮病院循環器内科の八島と申します。本日の話は、心臓手術の最前線カテーテルによる低侵襲治療です。私は循環器内科ですが、循環器内科といいますが心臓を見る内科になります。心臓は全身に血液を送るポンプ、つまり循環させることで循環器です。それに対して肺呼吸は、酸素・二酸化炭素を交換する。私はその心臓（血管）を診察・治療する内科で、循環器内科です。又呼吸器内科は、肺（胸）を診察・治療する内科です。私は内科なのに何故心臓手術の話をするのかと申しますと、一般的に手術というのはメス等で切る、心臓外科は開胸術で胸を切って何らかの手術を行います。開心術は、心臓を切って心臓手術を行います。それに対して、カテーテル治療は切開しないでカテーテルで治療をします。こちらが基本的に循環器内科の得意とする治療方法になります。カテーテルとは、定義的体内に挿入して検査や治療を行う為の柔らかい細い管です。おしっこの管も尿道カテーテルです。心臓だけでなく頭の方にもカテーテルを使います。いろんな所にカテーテルを使っております。頭のカテーテルは基本的には脳外科ですが、時には神経内科でも行うことがあります。病院によっても変わります。循環器内科は、この心臓のカテーテルです。一般的に心臓カテーテル検査・治療がありますが、昔は心臓カテーテル検査、治療は冠動脈の検査・治療でした。冠動脈は心臓自体に血液（酸素・栄養）を送っている血管です。それが狭くなると狭心症、それが詰まると心筋梗塞、これがいわゆる心臓発作です。心臓カテーテル検査・治療は、狭くなった所を治療するのが、心臓カテーテル検査・治療です。従来、心臓カテーテルといえば冠動脈絡みでしたが、領域はとてつもない進歩をしております。当時、治療・検査出来る内容は、冠動脈だけで、心臓の弁のサイズはカテーテルで治療する事は出来ませんでした。カテーテル治療の歴史は、まだ僅か40年の歴史です。2002年にフランスの Alain Cribier 先生によって初めて大動脈弁狭窄症のカテーテルの治療が行われました。2007年ヨーロッパで保険適用医療として使われました。2011年アメリカでは米国食品医薬品局の承認、2013年日本でも PMDA（医薬品医療機器総合機構）で承認されました。大動脈弁狭窄症のカテーテル治療は、経カテーテル大動脈弁留置術が10年前にでき革新的な事を行っております。

私の経歴は、2002年海城学園高校卒業、2008年慶應義塾大学医学部卒業、2008年横浜市立市民病院、2012年慶應義塾大学病院循環器内科入局・勤務 心臓カテーテル班所属慶應での TAVI（経カテーテル大動脈弁留置術）の立上げに携わりました。2017年済生会宇都宮病院循環器内科勤務で現在に至っております。2019年7月から済生会宇都宮病院でも TAVI を開始致しました。

大動脈弁狭窄症は、弁膜症の1つです。心臓には4つの弁があります。その弁は、生まれながら血液がきちんと流れる為の逆流防止弁になります。理論的には、4つの弁×狭窄 or 逆流の8通りです。実際は、主に大動脈弁狭窄症・逆流症、僧帽弁狭窄症・逆流症が手術の対象となります。症状は、胸が痛くなる・圧迫される・締め付けられる、いわゆる心筋梗塞と似たような症状で、間違った診断をされる事があります。又心臓から出ていく血液を止めてしまうので気を失ってしまう・心不全になる、この様に診断され余命数年といわれます。初めは正常だった弁が徐々に痛み、それに伴って症状が出、急激に具合が悪くなる、一般的に2・3年位で命に関わりますので、手術を必要とする治療法になります。以前の治療法は手術だけでしたが、最近ではカテーテルの治療ができるようになりました。

流れをアニメーションでご覧いただきます。

- ・心臓拍動で最後の出口の所、大動脈で石のかたまりとか色々なごみが付いて動きが非常に悪く狭窄している状況です。
- ・足の付け根から針を刺して、針金やワイヤーを心臓迄通します。
- ・こちらが硬くなった大動脈弁です。
- ・先端のワイヤーをレールの様に使って、風船で広げます。これで少し柔らかくして準備をします。
- ・風船等一度広げた後、外に取り出します。
- ・こちらは、先ほどの風船の上に人工弁が折りたたまれています。本来は、これの3倍位の大きさです。そのままのサイズでは体の中に入りませんので、小さくしています。
- ・血管の中で狭くなったところに合わせて風船と一緒に人工弁を押しつける治療です。硬くなった大動脈弁に人工弁を押し付けるという大変な治療になりますが、胸や心臓を切開や止めなくてもすみます。これによって心臓を治療することが出来、患者さんの負担が少なくすみ、入院の期間も短くすみます。

TAVIに用いられるカテーテル人工弁は2種類あり、一つ目はバルーンでの拡張・留置するウシ心膜・コバルトクロム製のもの、二つ目は自己拡張・留置するブタ心膜・ナイチノール製のものです。TAVIの入院スケジュールです。火曜日に手術を行いますと1日集中治療室に入院し、術後1日目には一般病棟へ、早期にリハビリを行い、3~5日で問題の無い患者さんは退院となります。「1週間ぐらいの入院です」と説明をします。こちらは実際の写真です。了解を頂き、公開させて頂いております。重症な大動脈弁狭窄症でしたが、術後1日目、傷口はこれだけです。10円玉より小さいです。84歳の方で、杖でしっかりと歩く事が出来ます。海外でもいろんな事例があります。胸を切開しないでできる治療という事で、報道されました。国内TAVI学会の2018年7月の報告では、1万4千例です。2019年には、2万例を突破しました。全世界で2026年には33万例を超えるだろうと言われています。症例です。88歳・とてもしっかりとされて高齢の方です。半年前は高齢なので治療は要らないと言っていたのですが、半年後苦しいので治療を受けたいと治療をしました。肺は悪い・心臓は弱っている状態でした。これが術前と術後の画像です。この様に良くなっております。適切な治療を適切なタイミングで行う事が、とても重要になります。心臓が悪いという状況は、ダメージを受けるごとに丸くなってきます。完全には元に戻りません。状態が良い時に検査も含めてしっかりと治療をする事が重要になります。10年前に手術で人工弁を入れた患者さんがいます。86歳の高齢ですが、その中でもう一つ弁を入れました。この治療は負担が少ない治療です。こちらは86歳の女性、入院日数はほぼ3ヶ月です。頑張って退院しますが、3回緊急入院でした。3回目の時、慶応病院に行きますということで、そちらでは術後3日目で退院をしました。その後は1回も入院をしておりません。今はカテーテルによる僧帽弁狭窄症修復術ができるようになりました。動脈瘤はカテーテルで行われています。こちらは動脈瘤へのステントグラフトの流れです。下行大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術です。当院が出来るようになる迄、県内で手術を行えるのは独協医科大学病院と自治医科大学付属病院のみでした。二つの病院への距離時間も含め領域をカバーできるという

事で、当院が出来るようになった事はとても良かったと思っております。下野新聞さんでも「済生会宇都宮病院が県内で3ヶ所目」と、記事に取り上げて頂きました。私はTAVI指導医の資格を持っております。2018年6月8日時点で全国に82名おります。資格取得には30例以上の手術件数が必要です。私は慶応での経験手術者50例以上、第一助手200例以上あります。こちらは、私が学会にて手法ビデオを放映させて頂いたものです。

心臓の低侵襲カテーテル手術に関して、とくに大動脈弁狭窄症に対するカテーテル治療（TAVI）に関して概説させて頂きました。高齢社会になり、心臓弁膜症・心不全は増加の一途をたどっており、適切なタイミングで適切な手術が必要となることが有りますので、しっかりとした診断・治療方法をたてていくことが重要です。以上、ご清聴有難うございました。

【12月卓話】

12月 3日（火）「先端医療について」

八島史明様 (医師)

12月10日（火）忘年会（親睦活動委員会）

オトワ・レストラン

12月17日（火）「警衛警備について」

岡広志様 宇都宮中央警察署 署長

12月24日（火）会員卓話

ロータリー財団委員会

12月31日（火）休会

【今日の食事】



松花堂弁当

煮物（さつま揚げ・大根・六方里芋・小茄子）

焼揚げ物（玉子焼・赤魚西京焼き・里芋あられ揚げ・獅子唐天ぷら）

お造り（バチ鮪・甘海老・カンパチ）

豚汁

会報担当：渡邊 肇 会員

画像担当：東 順治 会員